



千塚小

学校だより



ふるさと

令和6年1月号
ホームページ

栃木市立千塚小学校
文責：校長

創立150周年記念

宮ねぎの妖精



令和6(2024)年の始まり … あけまして おめでとう ございます。

今年度は土日を入れて14日間の冬休みが終わり、元気な子どもたちが学校に戻ってきました。健やかに新年を迎えられたことと思います。

2学期の終業式には、子どもたちに「年末・年始らしい過ごし方をしてほしい」と、話をしました。「大掃除や部屋の片付けを頑張ったよ」「餅つきやおせち料理を一緒に作っておいしかったよ」など、子どもたちも家の手伝いをした…という声がたくさん聞かれました。この時期は、新しい年を迎える準備をしたり新たな目標「新年の抱負」を掲げたりして、家族の絆を確かめ合う、大切な期間ですね。かるたやすごろく、福笑いなど、正月らしい遊びも、経験できただしょうか。令和6(2024)年が、皆様にとりまして、幸多き1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、第3学期始業式には、新しい年のことや干支(辰年)について紹介した後、次のような話をしました。3学期は、1年の中で一番短い期間(6年生:47日間、1から3年生:50日間、4・5年生:51日間)ですが、1年間のまとめをするとともに、次の学年につなげていくための大切な期間です。春にはしっかり新しい芽を出していけるように、1日1日を大切に過ごしていきましょう。キーワードは「しっとり」。

3学期に頑張してほしいことを二つ、2学期の振り返りから少しバージョンアップして掲げました。①いいところ **みつけ +1(プラスワン)** [少しの変化(+1)の成長・頑張り)を意識して目標にして伸びること] ②言葉で表す [見つけた「いいところ」を認め励まし合うこと・自分のため、みんなのためになる「ありがとう」をいっぱい伝え合うこと・周りの様子で気付いたこと(-1の間違い)にも声掛け合うこと]を大切に学校にしていこうと話しました。そして、1月1日に起きた「能登半島地震」について考え、できる行動を提案してほしいと、子どもたちに投げ掛けました。

健康と安全については、一人一人が、自分のことだけでなく、お互いに思いやりをもって過ごしていくことが大切です。今年度の締めくくりを“みんな笑顔”で過ごしていけるよう、教職員一丸となって努めてまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



昇降口前花壇の房咲スイセン



【第2学期終業式】



【12月25日(月)】寒さ対策のため、Zoomを使ってランチルームと各教室をつなぎ、大型テレビを通して行いました。まず、2学期末の表彰の伝達をした後、開式しました。校長の話では、2学期の始めにした話を確認し、子どもたちの姿を頑張った様子、成長したところ等を画像を用いて具体的に振り返り、冬休みに向けての話をしました。代表児童(6年:1名、3年:1名)が「2学期を振り返って」の作文を想いを込めて発表できました。最後に、児童指導主任の先生から、「2学期を振り返って」「冬休みの過ごし方」等について、ポイントを3点に絞っての指導がありました。

【第3学期始業式】



【1月9日(火)】同じくZoomを使って、ランチルームと各教室をつなぎました。復職する先生の紹介、校長の話の後、代表児童(4年:2名)が「3学期のめあて」を、意欲たっぷりに発表できました。子どもたちはリモートでも集中して臨み、画面を通して挙手やジェスチャー、拍手等でやり取りしながら参加していました。

吹上・寺尾地区 特別支援学級交流会 12/14(木)

学校内外の多様な人とのコミュニケーション・千塚小ならではの教育 ⑥/12

栃木市有バスを利用して、寺尾小・千塚小・吹上中・吹上小を回っていただき、宇都宮にある「子ども総合科学館」へ行きました。館内では、4校合同のグループで自己紹介をしてから一緒に活動し、いろいろな科学の体験を楽しみました。

プラネタリウム観測の後には、お楽しみのお弁当タイム、そしてお小遣いを持って売店へ行き、思い出の品を自分で購入しました。天気もよく、外で仲良く遊び、楽しく充実した1日を過ごすことができました。



【先生のご紹介】



○専科教員として
1月1日付けで復職

傷病休暇からの復職で、再び千塚小で働くことができ、とても嬉しく思っています。主に理科と算数で4・5・6年生と一緒に授業をします。ご心配をおかけしましたが、これからはどうぞよろしくお願いいたします。

PTA執行部会⑧ 及び PTA執行部・町内幹事合同会議 12/5(火)

家庭や地域との連携・経営の柱 ②/6項目



今年度は、町内幹事の皆様に加えて、希望する保護者の方にもご参加いただき、地区別に分かれて次年度の登校班編制と朝の交通指導当番について相談していただきました。

昨年度末に、PTA組織・活動の見直しを行い、「PTAえのき祭」も新たな形で開催することができました。PTA執行部会の皆様には、合同会議の前後に、今年度の取組の反省を活かして次年度の計画を進めていくための話し合いをしていただきました。長時間にわたり、大変お世話になりました。



栃木地区駅伝交歓会 12/7(木)

体力向上・運動量確保 ⑪/12



昨年度は、コロナ禍のため3年ぶりに開催されたものの、参加できない学校が複数ありましたが、今回は地区内13校全ての小学校が参加して実施しました。栃木市総合運動公園内を男女3人ずつ、計6人が選手として走り、さらに「友好レース」に2人出場しました。カー杯走ってたすきをつないだ子どもたちの充実感・達成感のあふれる笑顔です。4・5・6年生の選手候補全員で気持ちを一つに取り組むことができました。ご家族の皆様には、送迎や健康管理等にご協力いただき、感謝いたします。



5・6年 琴の演奏体験 12/15(金)

多様な人と関わる機会の工夫・日本のよさや伝統文化の理解 ⑦⑬/12

文化庁の「芸術家の派遣事業」の希望がとおり、箏奏者・講師の馬場千井寿先生と杉本英恵先生をお招きして、5・6年生の音楽の時間に日本の伝統楽器・琴の学習をしました。琴の仕組みや、部分の名前、楽譜の読み方などを教えていただきました。正座をして親指に専用の爪をつけていただくと、背筋がピンとしました。そして、1音ずつ弦をはじいて音を出し「さくら さくら」の曲を演奏しました。初めて触る児童も多く、貴重な体験ができました。前日のうちに、一人一張の琴を体験できるように、ランチルームにたくさん運び込んでくださったので、充実した学びができました。馬場先生は、吹上公民館での冬休みの「おこと体験教室」でもご指導くださり、参加した子もいたそうです。これを機に、伝統文化への興味・関心を高められるとうれしいです。ありがとうございました。



よいところ見つけ ありがとうの友達

ありがとうの木・千塚小ならではの教育 ⑤/12



ありがとうの友達(12月)

冬休み前に、12月の「ありがとうの友達」を、給食時の放送で紹介しました。子どもたちは、自分の名前が呼ばれ、カードに書かれた「よいところ」や「ありがとう」の内容が紹介されるととても嬉しそうにしていました。

これからも、目指す子ども像「互いのよさや努力を認め合い、思いやりのある子」を育てていきたいと思います。

祝 表彰の記録 ※12/25伝達 ~おめでとうございます!

<自治力大賞>

・団体賞…放送委員会

・個人賞…6年 1名 5年 1名
4年 1名 3年 1名
2年 1名 1年 1名

<校内多読賞> ※低・中・高学年の各上位5名(図書だよりに掲載)

・高学年の部 1位…5年 1名
・中学年の部 1位…3年 1名
・低学年の部 1位…2年 1名



<学校保健功労者>

・学校眼科医 青木 和加 先生

※12月15日「栃木県健康教育研究大会」において受賞しました。

千塚小ホームページ <https://tm2.tcn.ed.jp/chiduka-es/>
日頃の様子をご覧ください。QRコードから、スマートフォン等でもご覧いただけます。

投稿者の励みになりますので、是非「いいね!」もお願いします!!



吹上中学校 新入生説明会 12/5(火)

吹上ブロック小中一貫教育・千塚小ならではの教育 ⑭/12

吹上中学校に進学予定の6年生が参加しました。校長先生からのご挨拶の後、中学校生活の説明や生徒による映像を用いた諸活動の紹介、4月の入学に関する説明等を聞きました。

その後、事前に希望調査をしていただいたグループに分かれて、国語・社会・理科・



特別支援学級の授業体験を行い、最後に部活動見学をして終了となりました。

今の6年生が中学3年生になる年に、統合校「栃木市立栃木北中学校」が誕生します。この説明会を経て、少しずつ「卒業・進学」が身近なものとなってきたようです。不安から希望や楽しみが膨らんできた6年生には、これからも自分の目標をしっかりともち、頑張ってもらいたいと思います。



ありがとうございます。

栃木西部地域会議様より、1年生に「吹上かるた」を贈呈していただきました。かるたに使用する厚紙が、薄くて丈夫な用紙にグレードアップしたそうです。



千塚小では、今年度のPTAえのき祭で、初めて「ジャンボかるたとり」を取り入れたので、すっかりお馴染みですが、現在の5年生が3年生のときに絵札を描いて完成したものです。

学校で遊び方などを学んでから持ち帰ったので、冬休みにもご家族で楽しめたようです。本当にありがとうございました。